

いわ桜小

学校だより No.3
令和2年5月25日

学校の教育目標

自分で考え 行動する子

再開・再会 ありがとうと笑顔があふれ

一人一人が輝く学校

6月1日からの授業再開が決定しました。臨時休業の期間中は、どのご家庭でも学習の見届けやテレビ会議システムを利用した学習相談への参加の支援などをしていただき、ありがとうございました。保護者の皆さん誰もが、本当にお子さんを大切に思い、精一杯支えていらっしゃることが伝わってきました。

授業再開は6月1日ですが、6月12日までの2週間は午前中のみ授業を行い、15日から通常通りの授業を行う予定です。最初の2週間は、新型コロナウイルス感染症予防に伴う「学校における新しい生活様式」になれる期間とします。久しぶりの学校生活です。どの子ども、友達とたくさん話をしたり、一緒に遊んだりしたい気持ちでいっぱいだと思います。しかし、集団生活が始まるということは、感染症にかかるリスクを併せ持っています。子供たちの健康を守りながら、学習面の保証を確実にを行うために、私たち教職員の対応も含めての検証期間となります。保護者の皆様に引き続きご協力いただくこともありますが、ご理解をお願いします。



学校における新しい生活様式について(学校の対応など)

コロナウイルスに関わる人権侵害は決して許しません！(ご家庭でもお話しください。)

登校前(各家庭での実施と見届けをお願いします。)

- ・朝の健康観察を行い、「健康学習カード」に体温・健康状態を記入する。保護者の印またはサインも忘れないようにお願いします。
- ・発熱や風邪の症状がある場合は、自宅での静養をお願いします。出席停止扱いとなります。
- ・家を出るときはマスクを着用してください。基本的にはマスクを着用して生活をします。

登校(各家庭、地域での見届けをお願いします。)

- ・マスクを着用し無駄話はしないようにしてください。また、バス停や集合場所では友達

と1mほど距離をあけてください。

- ・歩くときは前の人と1mほど間隔をあけ、一列で歩いてください。
- ・バスの座席は隣の人と間隔を開けて座ってください。
- ・北武芸は人数が多く車内が密になるため、路線バスとマイクロバスに分かれて登校します。時刻などの詳細は別紙を参照してください。

学校での生活

＜環境＞

- ・教室の座席は、1m～2m離してあります。
- ・窓や扉を開け、室内の換気を行います。
- ・1日2回（昼休みと放課後）の消毒を行います。
- ・教職員も出勤前に検温・健康状態の確認をしています。また、マスクを着用して指導に当たります。



＜朝＞

- ・玄関前で「健康学習カード」を提出し、アルコールで手指消毒をしてから校舎に入ります。カードの未記入・カード忘れなど体温の確認できない場合は、その場で検温します。
- ・教室に入り、鞆片付けなど授業の準備をします。担任が教室で子供たちを迎えます。

＜授業・活動＞

- ・当面の間は、調理実習、実験、グループでの話し合い、歌唱など、密または飛沫が広まる恐れのある学習は行いません。
- ・体育は、身体接触のない活動を中心に行います。子供同士の距離が十分にとれる場合はマスクを外した活動も考えられます。授業の前後に石鹸での手洗いを徹底します。
- ・全校集会などは放送により実施します。
- ・外部講師を招いての学習・活動は、見合わせます。

＜休み時間＞

- ・休み時間の前後に石鹸による手洗いを徹底します。
- ・鬼ごっこなど身体接触のある遊びは行いません。竹馬、一輪車、ボール遊びなどを周りと距離をとって行います。遊び道具は使用後に消毒します。
- ・学年ごとに遊ぶ場所を指定し、子供同士の距離が十分にとれるように配慮します。また、玄関付近での密集を避けるため、校舎内に入る時刻に差をつけます。

＜給食：感染リスクが最も高いため指導の徹底をします。＞

- ・給食当番の健康観察を配膳前に確実にを行います。
- ・給食当番は、石鹸による手洗い、手指消毒をしてから、手袋・マスク・白衣を着用し、話をせず配ります。
- ・配膳前に食卓の消毒を行います。
- ・ランチルームに入室する前に、石鹸による手洗いを済ませ、ランチルーム入り口で手指消毒をします。
- ・食事を始める直前まではマスクを着用し、食後の歯みがき後、マスクを着用します。
- ・座席は全て同じ方向を向き、隣席とは1m程度離します。

これらの対応は、「新型コロナウイルス感染症に対応した学校再開ガイドライン（文部科学省）」、「岐阜県 学校における新型コロナウイルス感染症対応＜学校再開ガイドライン＞（岐阜県教育委員会）」などに従い、学校医等の指導のもと行います。実際に運用しながらよりよい対応になるように修正していきます。また、今後の感染症の状況によっては対応を見直すことがあります。

子どもたちが、安全・安心な学校生活を送ることができるように教職員一丸となって取り組みます。保護者の皆様も引き続き健康に留意され、ご家庭でも「新しい生活様式」が子供たちに定着していきますよう、ご協力をよろしくお願いします。